登戸小学校の校舎増築計画について

令和６年５月28日

川崎市立登戸小学校
川崎市教育委員会事務局教育環境整備推進室

1　登戸小学校の現況

- 敷地の条件など

地名地番	川崎市多摩区登戸1329番他
用途地域	第一種中高層住居専用地域
防火地域	準防火地域
高度地区	第２種高度地区（最高高さ15m、北側制限7.5m＋勾配1.25/1）
その他の規制	景観計画区域（平野部ゾーン） 緑化推進重点地区（登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区）
容積率／建ぺい率	200%　60%
敷地面積	14,492.87㎡
日影規制	ＧＬ＋４ｍ　３時間２時間
建築協定	該当なし

1　登戸小学校の現況

▶ 接道・近隣環境

東門

正門

1　登戸小学校の現況

▶ 建物の現況（建築・構造・面積）※令和４年11月基礎調査時点

建物名称	諸　室	構造	階数	建築面積	延床面積	最高高さ
校舎Ａ棟	図工室・給食室／特活室／音楽室	RC	3階	約810㎡	約2,016㎡	約11.5m
校舎Ｂ棟	家庭科室・保健室／郷土資料室・多目的室・放送室／低学年ルーム・作業室	RC	3階	約937㎡	約2,079㎡	約10.4m
校舎Ｃ棟	校長室・職員室／図書室／理科室／コンピュータ室・高学年ルーム	RC	3階	約831㎡	約2,398㎡	約11.6m
体育館		S	2階	約707㎡	約739㎡	約10.8m
その他）渡り廊下２、ごみ置き場、備蓄倉庫２、駐輪場、倉庫３、プロパン貯蔵庫、石油貯蔵庫、日除け、プール更衣室、わくわくプラザ室、飼育小屋、体育倉庫２、大気測定所、用務員作業所						

普通教室
２３室

2　児童数と学級数の推移

登戸小学校においては、児童数が増加傾向にあり、普通教室・特別教室の不足、及び給食室の調理可能食数の不足が見込まれます。そのため、校舎を増築することにより、学校全体で普通教室等を確保するとともに、給食室の狭あいを解消する必要があります。

●児童数の推計（見込）

（人）

	R6	R7	R8	R9	R10	R11
1学年	131	155	167	155	183	205
2学年	134	155	154	166	154	182
3学年	146	136	154	153	165	153
4学年	113	150	135	153	152	164
5学年	112	118	149	134	152	151
6学年	114	116	117	148	133	151
計	750	830	876	909	939	1,006

●学級数の推計（見込）

（学級）

	R6	R7	R8	R9	R10	R11
1学年	4	5	5	5	6	6
2学年	4	5	5	5	5	6
3学年	5	4	5	5	5	5
4学年	4	5	4	5	5	5
5学年	4	4	5	4	5	5
6学年	3	4	4	5	4	5
計	24	27	28	29	30	32

※令和６年度：令和６年４月実数値
令和７～11年度：令和５年11月推計値

3　プラン検討

増築棟を建てる位置をエリアに分けて検討

<u>より良い教育環境の実現</u>と、**<u>子どもたちの学校生活に与える影響</u>**について学校と何度も協議を重ねました。

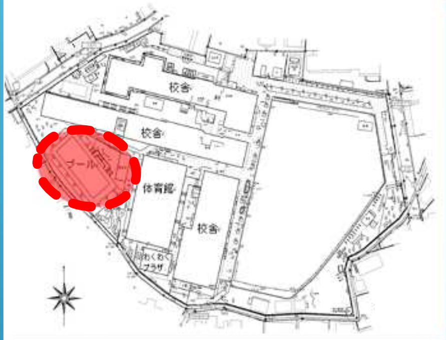
【検討のポイント】

・増築校舎、既存校舎の教室、校庭への日当たり
・給食の配膳、児童の動線、学校の管理運営面への影響
・工事の施工性、近隣等への影響　　　等

普通教室			給食室
Aエリア	既存プール位置	×	合築 or 別棟（既存位置）
Bエリア	校庭南側		
Cエリア	校庭北側		

Aエリア：４案　Bエリア：３案　Cエリア：６案

3　プラン検討（Aエリア）

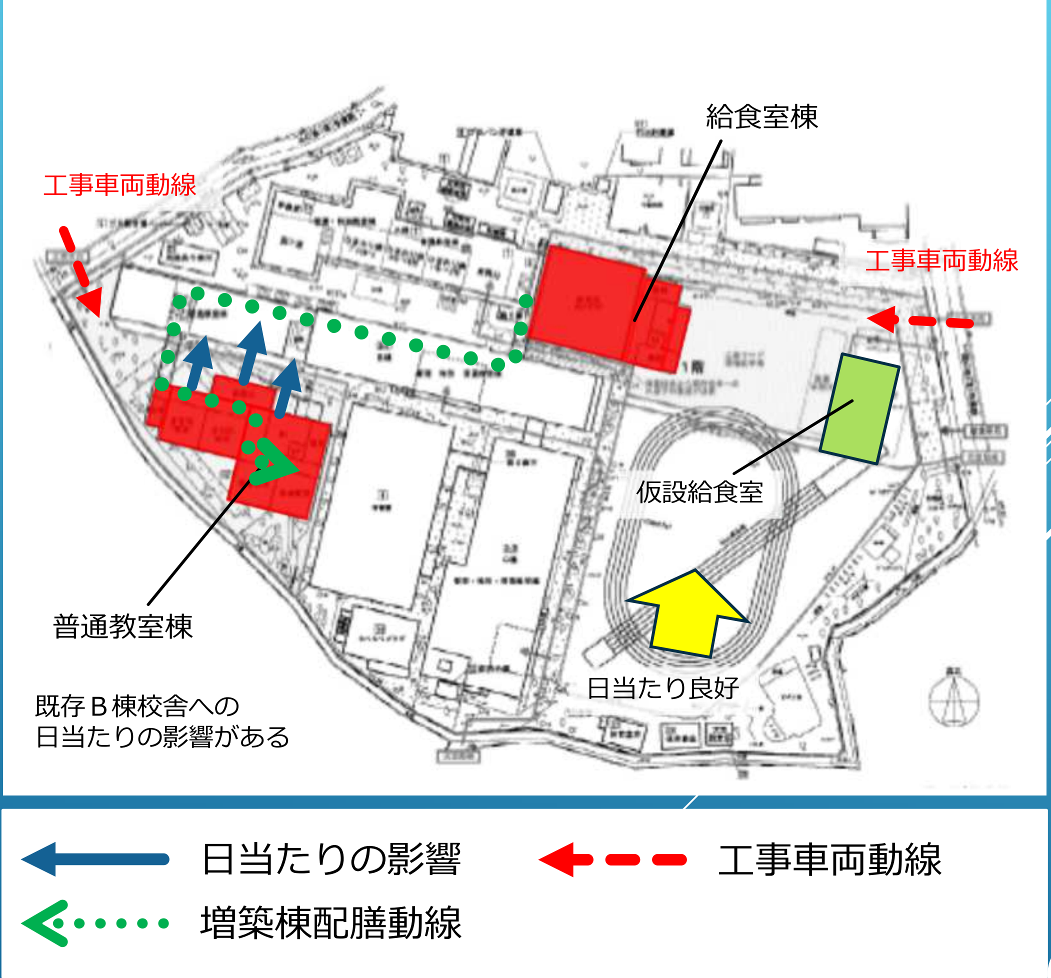


【エリア解説】

プールエリアに増築棟

給食室は合築・別棟それぞれ検討

【プラン例】



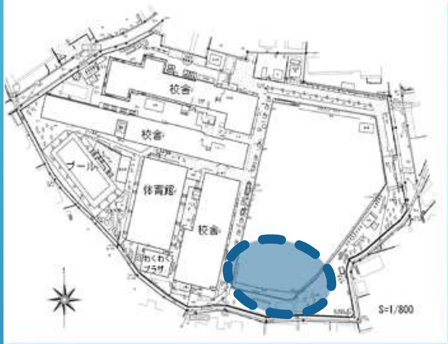
■学校生活に与える影響

・増築校舎の教室、校庭への日当たりが良い
・既存校舎Ｂ棟の日当たり等が悪化する
・現状に近い校庭の広さを維持できる
・東門、南門ともに増築校舎までの児童動線が長くなる
・校内の配膳動線に渡り廊下等の障害が増える
・工事エリアが複数のため、校内を横切る可能性がある

■その他

・狭小のため、３階建ての施工が困難
・南側隣地に近く、工事後も音など影響がある

3　プラン検討（Bエリア）

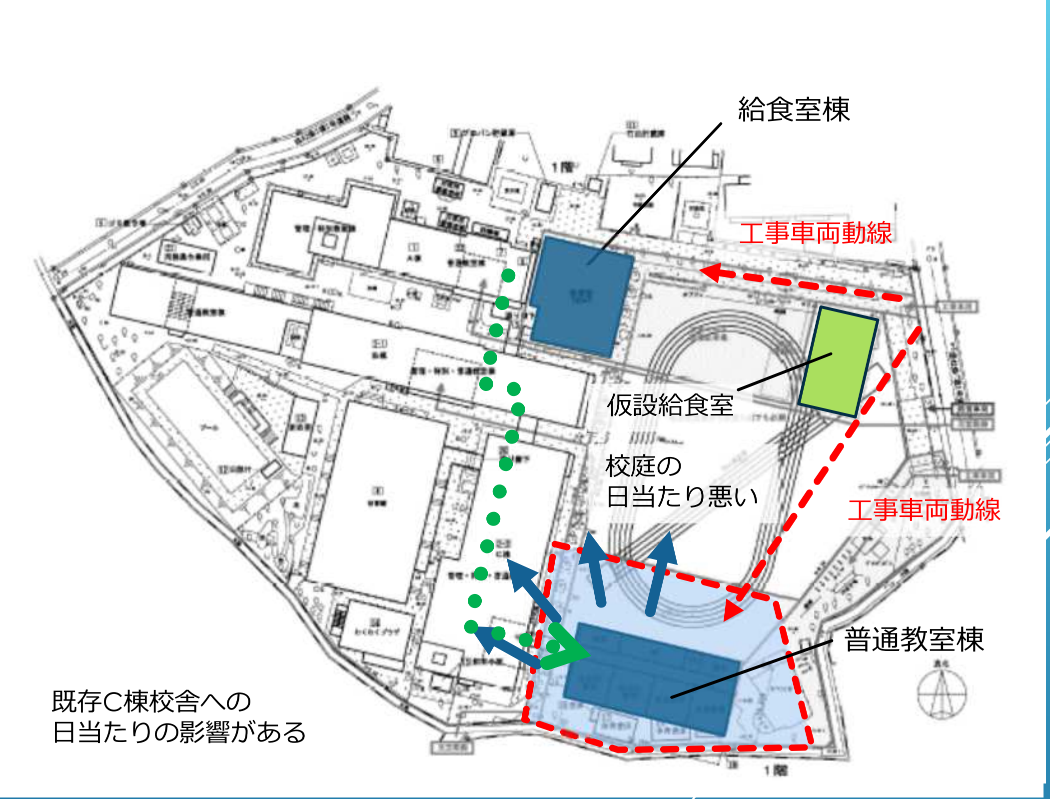


【エリア解説】

校庭南側エリアに増築棟

給食室は合築・別棟それぞれ検討

【プラン例】



日当たりの影響　　工事車両動線

増築棟配膳動線

■学校生活に与える影響

・校庭への日当たりが悪くなる
・既存校舎C棟の日当たり等が悪化する
・校庭が狭くなる
・東門から増築校舎までの児童動線が長くなる
・校内の配膳動線に渡り廊下等の障害が増える
・工事動線と児童動線を分離しづらい

■その他

・南側のため、３階建ては望ましくない
・南側隣地に近く、工事後も音など影響がある

3　プラン検討（Cエリア）

【エリア解説】

校庭北側エリアに増築棟

給食室は合築・別棟それぞれ検討

■学校生活に与える影響

- 増築校舎・校庭への日当たりが良い
- いずれの既存校舎にも日当たり等の影響が少ない
- 校庭が狭くなる
- 門からの児童動線の長さは今までと変わらない
- 校内の配膳動線に障害が増えない
- 工事ヤードが１ヶ所のため、児童動線と分離しやすい

■その他

- 北側に隣地のため、建物間の距離が確保しやすい

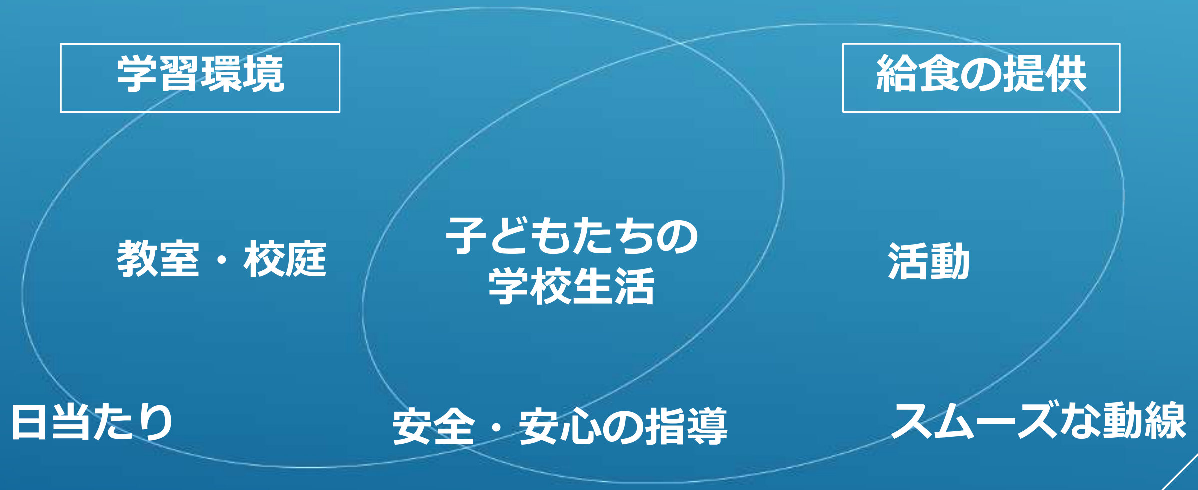
【プラン例】

日当たりの影響　工事車両動線

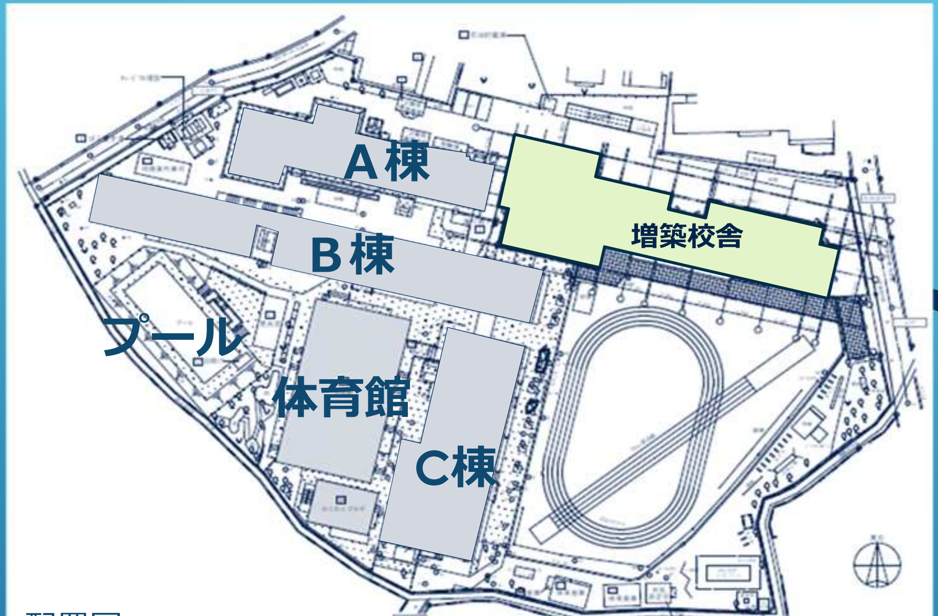
増築棟配膳動線

４　プラン検討の結果

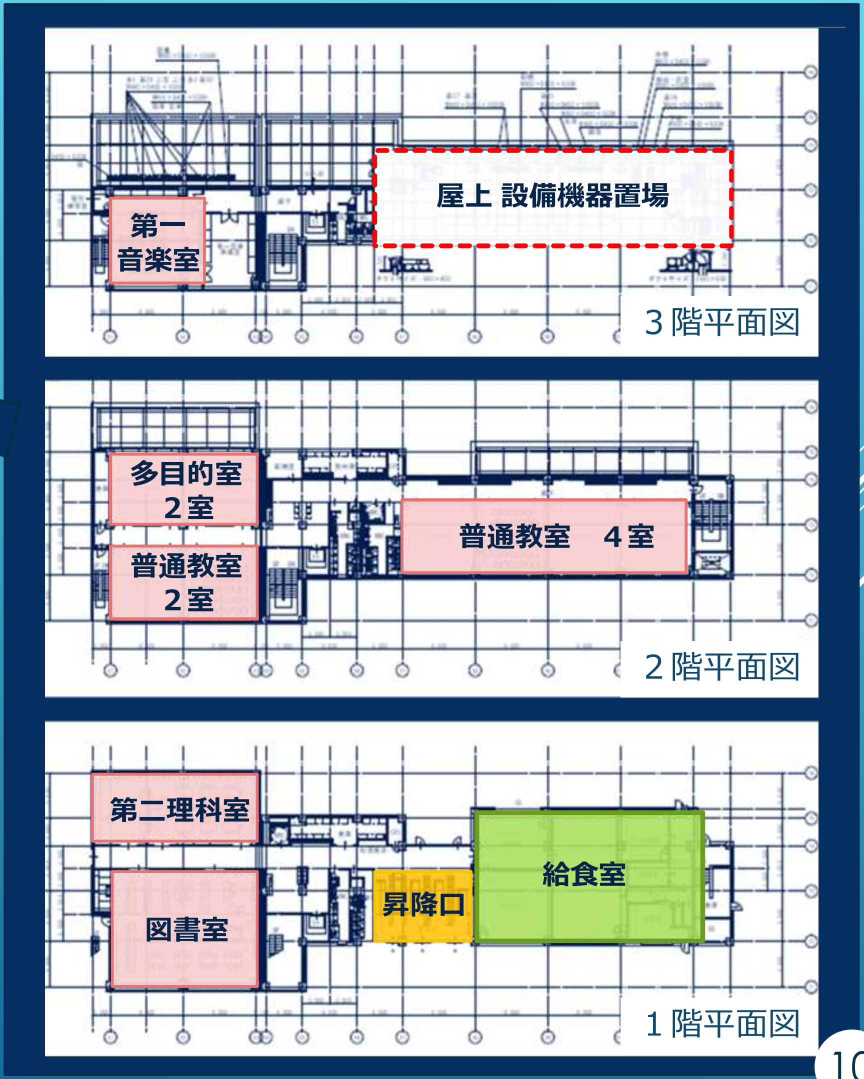
　校庭及び既存校舎への日当たりや、児童の動線など、子どもたちの学校生活に与える影響をはじめ、工事の施工性や、給食食材の搬入等を総合的に検討し、校庭北側に配置することが望ましいという学校の意見を尊重した結果、Cエリアを採用するに至りました。



5　最終計画（概要）



配置図



建物名称	構造	階数	建築面積	延床面積	最高高さ
増築校舎	RC	3階	約1,100㎡	約2,500㎡	約12m

1階：給食室、第二理科室、図書室、倉庫等
2階：普通教室6教室、多目的室2教室、倉庫等
3階：第一音楽室（既存校舎の音楽室を第二音楽室とする）等

6　工事スケジュール（全体）

工事計画	期　　間	工　事　等
設　　計	令和 4年 5月 ～令和 5年 3月	基礎調査業務
	令和 5年 6月 ～令和 7年 2月	基本・実施設計業務
増築校舎 １期工事	令和 7年10月 ～令和 9年 1月（約16か月）	校舎増築工事
	令和 9年 4月 ～令和 9年 6月（約 3か月）	給食室解体工事
	令和 9年 4月 ～	１期工事部分供用開始
増築校舎 ２期工事	令和 9年 7月 ～令和10年12月（約18か月）	校舎増築工事
	令和11年 2月 ～令和11年 3月（約 2か月）	仮設渡り廊下解体工事
	令和11年 4月 ～	２期工事部分供用開始

※本スケジュールは工事進捗等により前後する可能性があります。

6　工事スケジュール（期別）

１期工事

❶校舎増築工事開始
（R7.10～R8.7）

児童・来校者の動線は東側通用門と南門を利用

❷仮設給食用渡り廊下設置工事
（R8.7下旬～R8.8下旬）

夏季休業期間に仮設給食用渡り廊下を設置

❸校舎増築工事終盤
（R8.9～R9.1）

6　工事スケジュール（期別）

１期工事

❹既存給食室解体工事
（R9.4～R9.6）

工事エリア変更（赤枠）
児童・来校者の動線が正門と南門からに変更

２期工事

❺２期工事開始
（R9.7～R10.12）

❻仮設渡り廊下解体工事
（R11.2～R11.3）

工事エリア変更（赤枠）

7　ご協力のお願い

●工事期間中は、特に校庭が狭くなり（R7.10～R11.3頃）、騒音等でご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

●地域の皆様には、引き続き学校施設をご利用いただき、ご意見等がありましたらお寄せくださいますようお願いいたします。

●本資料の内容・スケジュールについては今後の進捗等により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

ご意見・ご質問がありましたら、６月４日（火）までに下記メールアドレス宛にご連絡ください。
内容を取りまとめ、登戸小学校のホームページ上で回答を公表します（７月予定）。
メールアドレス：88seibi@city.kawasaki.jp